

# G<sub>rand</sub> C<sub>entral</sub> S<sub>tation</sub> NEWS

## 大宮駅グランドセントラルステーション化構想 ニュース

発行 令和3年3月 さいたま市

早春の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

令和3年3月に『大宮GCSプラン2020』がまとまりました。本号では、プランがまとまったことについてご報告するとともに、GCS構想に合わせて進めている「さいたま市スマートシティ推進事業」についてご紹介します。

引き続き、GCS構想の実現に向けて、検討を進めて参りますので、今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

### 1 大宮 GCS プラン 2020 について

平成31年度より2年半検討を進めてきた『大宮GCSプラン2020』が令和3年3月にまとまりました。これまで検討にご協力いただいた地元まちづくり団体や大宮駅利用者など、関係する皆様に感謝申し上げます。

本プランは、GCS構想をより具体的かつ実現可能なものとするため作成しました。今後、本プランをもとに各計画の深度化・実現化に向けた検討を進めていきます。

『大宮GCSプラン2020』は  
市ホームページでご覧いただけます！



## 2 「さいたま市スマートシティ推進事業」について

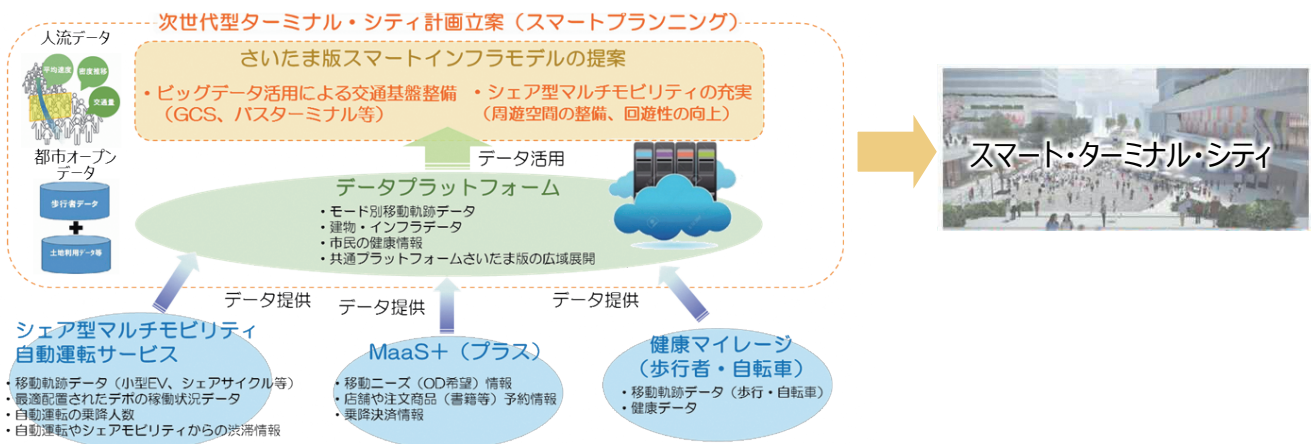
さいたま市では、「さいたま市スマートシティ推進事業」の一つとして大宮駅・さいたま新都心周辺地区での取組みを進めています。この事業は、国土交通省がスマートシティへの支援として公募した「令和2年度先行モデルプロジェクト」に選定されたもので、官民連携して実証実験など様々なことに取り組んでいく予定ですが、シェア型マルチモビリティの実証実験を3月23日より実施しています。

※当初は1月中旬から実施予定だったところ、緊急事態宣言の発令により延期していましたが、宣言が解除されたことにより実証実験を実施することにしました。

※スマートシティ：都市の抱える諸課題に対して、ICT等の新技術を活用しつつ、マネジメント（計画、整備、管理・運営等）が行われ、全体最適化が図られる持続可能な都市または地区（国土交通省HPより）

### 「さいたま市スマートシティ推進事業」の取組み概要

大宮駅・さいたま新都心周辺地区を対象に、ICT×次世代モビリティ×複合サービスの提供や、サービスで取得するビッグデータの活用により、交通結節点とまちが一体となった「スマート・ターミナル・シティ」を目指します。



### シェア型マルチモビリティ等の実証実験について

3月23日（火）より大宮駅・さいたま新都心周辺地区において、シェア型マルチモビリティの実証実験を実施しています。実証実験で得られたデータや知見は、GCSの検討に活用していきます。

#### ■実証実験概要

専用のアプリで電動アシスト付自転車やスクーター、超小型EVを利用することができ、移動が簡単になり、広範囲にも移動が可能となるなど、本格運用を見据えて、有効性や課題を検証します。

実証実験の詳細は下記URLよりご覧いただけます。

<https://www.city.saitama.jp/006/014/008/003/009/012/p080188.html>



※EV：電気自動車



#### 【GCS 構想ホームページへのアクセス方法】

以下の2つの方法からアクセスできます。ぜひご覧ください。

①キーワードで検索 ▶  🔍

②QRコードを読み取り ▶



※その他、GCS構想に関するご質問・ご意見等、随時受付けておりますので、下記までご連絡ください。

連絡先：さいたま市 都市局 都心整備部 東日本交流拠点整備課 拠点施設整備係  
[TEL] 048-646-3281 [FAX] 048-646-3292